

**「マリーゴールド」の合奏発表**

高学年の子どもたちが音楽の授業で学級ごとに「マリーゴールド」の合奏を発表してくれました。学級全体で一つの目標に向かい、力を合わせている姿は見ていて本当に感動します。一人ひとりが自分のパートを繰り返し練習して、仲間と音を合わせる



活動、学校で学ぶ醍醐味がそこにあるのだと感じさせられます。リズム感よく堂々と演奏している6年生の姿からは卒業に向けて中学校に向けての意気込みを

感じました。また、上手とか間違えたとか関係なくみんなで一生懸命になっている5年生の姿からは、きっと素晴らしい最上級生になっていくという来年を想像させるような頼もしささえ感じられました。こんな仲間と行った修学旅行や自然教室だからこそ楽しくて充実していたのだと思えました。この5年生や6年生の素敵な姿を全ての学年に披露できるという



のですが、残念ながら今は終業式や始業式も放送を使って実施するという状況です。せめて、この素晴らしい5年生・6年生の姿を伝えたくて掲載しました。

**児童会の「意見箱」**

児童会で「理想の学校」を目指して、児童昇降口の所に「意見箱」を設置しました。代表委員会で「こんなことをしてほしい」などを話し合うために、児童みんなの意見を集めました。きっと三学期には、また、新たな活動が展開されることと思います。子どもたちのやる気が感じられて嬉しく思っています。



## 個人懇談会へのご協力ありがとうございました！

23日（水）・24日（木）の希望者による個人懇談会には、公私ともにご多用の中を多くの皆様にご来校いただき、ありがとうございました。今年度は、年間を通して保護者の皆様と担任とがゆっくりお話しできる時間がいつもより少なく、ご迷惑をおかけしたことと思います。懇談会を通して聞かせていただいた学校全体に関わる内容につきましては、職員で共有していきたいと思っております。貴重なご意見、ありがとうございました。また、懇談会当日の二日間はともに寒い日となりました。きっと廊下でお待ちいただいた時間も、相当な寒さだったのではないのでしょうか。改めまして感謝とお詫びを申し上げます。

## 明日から「冬休み」です

子どもたちが指折り数えて待ちこがれた冬休みを迎えます。どの子どもも学校から配布された「やくそくをまもって楽しい冬休み」に従い、事故や怪我のない冬休みとなりますようご協力をお願いします。

特に年末年始は通常時と違って、子どもたちの生活圏における交通事故等への危険度も高まります。加えて、冬休みは子どもたちにとって魅力的な行事があると同時に、新たな遊び道具等を手にする機会も多くなりそうです。そうした状況を思うと、やはり心配になるのは、気分的な高揚に伴う油断から、思わぬ事故や怪我につながりはしないかということです。

事実、二学期にも、登下校の歩き方が悪かったり、下校後等に自転車で出かける時に、交通ルールやマナーが守れなかったりしたことから、その都度、指導を重ねてきたところですが、危険な行為であることは間違いありません。

そこで、今、お手元にある「連絡表」をもとに、お子さんと二学期の学校生活を振り返っていただく際には、三学期（さらには次年度）に向けた目標の自覚とともに、安全に配慮した冬休みの過ごし方についてのご助言やお力添えをお願いします。

また、年末だからこそ、家の掃除や片付けなど、家族みんなでの作業も多くあるのではないのでしょうか。その時には、ぜひお子さんの発達段階に即した仕事（ちょっと頑張れば、その子が一人で最後までやり遂げられる）を与えていただきたいと思います。

そして、ご家族の誰かにその仕事ぶりを最後まで見届けていただくなかで、うまくできたところについては、子ども自身が自らの成長の証として自覚できるような言葉がけをお願いしたいのです。また、うまくできない部分があった時には、その部分のみをお助けいただくなどしながら、基本的には、その子がやろうとしたことや、できるようになったことを、ご家族全員からお認めいただくことで、家族を支える一員としての自覚と、一人でできたという自信が高められるようご留意いただきたいと思います。

最後になりましたが、二学期も様々な出来事がありましたが、大谷台小学校の子どもたちが、こうして冬休みを迎えられることを嬉しく思います。これもひとえに、保護者や地域の皆様方の温かいご理解とご協力のたまものと深く感謝申し上げます。

1月8日（金）には、子どもたち全員の元気な笑顔を、この大谷台小学校で見られることを楽しみにしています。それでは、皆様、よいお年をお迎えください。